

明トラ練習用ゲームの紹介

明トラプロジェクト検討小委員会委員長

明専会副会長 石橋 一郎(制56)



明専トランプ（明トラ）の起源はファイブハンドレッド（以下FH）というトランプゲームです。欧米では今も人気があるようで、無料ダウンロードできるゲームソフトをアップしているサイトもあります。今回は明トラの練習用に使えるものを発見しましたので、その紹介をさせていただきます。

左記URLからダウンロード（無料）し、PCにインストールして立ち上げて遊ぶフリーソフトです。

<http://fivehundred.sourceforge.net/>

このソフトは、明トラと基本部分がほとんど同じという優れたものです。

すなわち、4人のゲームで対面とチームを組むということ、カードの強さ（吹きが強さ）の順番、ジョーカー（タンツェン）の強さや使い方は明トラと同じです。副シヤックも「キリ」（切札）のスーツ（マーク）とみなされることも同じです。異なる点は次の項目です。

① 点数のつけ方

明トラは17点に達したチームが勝ちですが、FHは500点に達したチームが勝ちです。スーツの毎の吹き数に応じた得点が一覧表に示されます。

② カードを出す回りの方向（吹きの回りも）

明トラは「反時計回り」ですが、FHは「時計回り」。これは大した差ではないですね。

③ 「アガリ」の枚数（全体枚数）

アガリ（配った残りの枚数で、親

が手札と交換できる）は明トラでは1枚ですが、FHは3枚です。明トラのカード枚数は41枚（各2、3、4の12枚を抜いた40枚にタンツェンを加えた41枚）ですが、FHはこれに赤4の2枚を加えた43枚を使用します。しかし親は手札3枚と交換するのでゲーム開始時の各自10枚持ちと同じになります。アガリ3枚中に強いカードや、キリと同スーツのカードが入っている可能性も高まるので、明トラよりもちよつと強気の吹きも可能です。

④ 明トラにはない「吹き」

FHには明トラにはない「ミゼール（クローズドミゼール）」と「オープンミゼール」という変な「吹き」があります。ミゼールは7と8の間の吹きの強さ、オープンミゼールはトラスラミ（切札なし（トラ）10）より強い最強という定義でした。ミゼールは「一回も勝たない」という「吹き」です。つまり敵側にスラませるといふことです。オープンミゼールは手札をオープンにしてミゼールをやるというものです。さらに驚きは、ミゼールとオープンミ

ゼールの場合は、その対面はゲームに参加できなくなり、3人だけで進行することになります。対面が少しでも強い手札を持っていたらミゼールを吹くこと自体が賭けになってしまうのでこのようにしたのでしよう。いずれにせよ、明トラには、ミゼールやオープンミゼールは存在しませんので、ミゼールまたはオープンミゼールとなつてしまった回は無視していただければよいと思います。ちなみに明トラでは、弱いカードばかりのとき（条件あり）は、流す（ブロークンする）こともできます。ブロークンせずにそれで逆に戦えるというのがFHの特徴ということになりますね。

⑤ 再度吹き上げるかが選択可

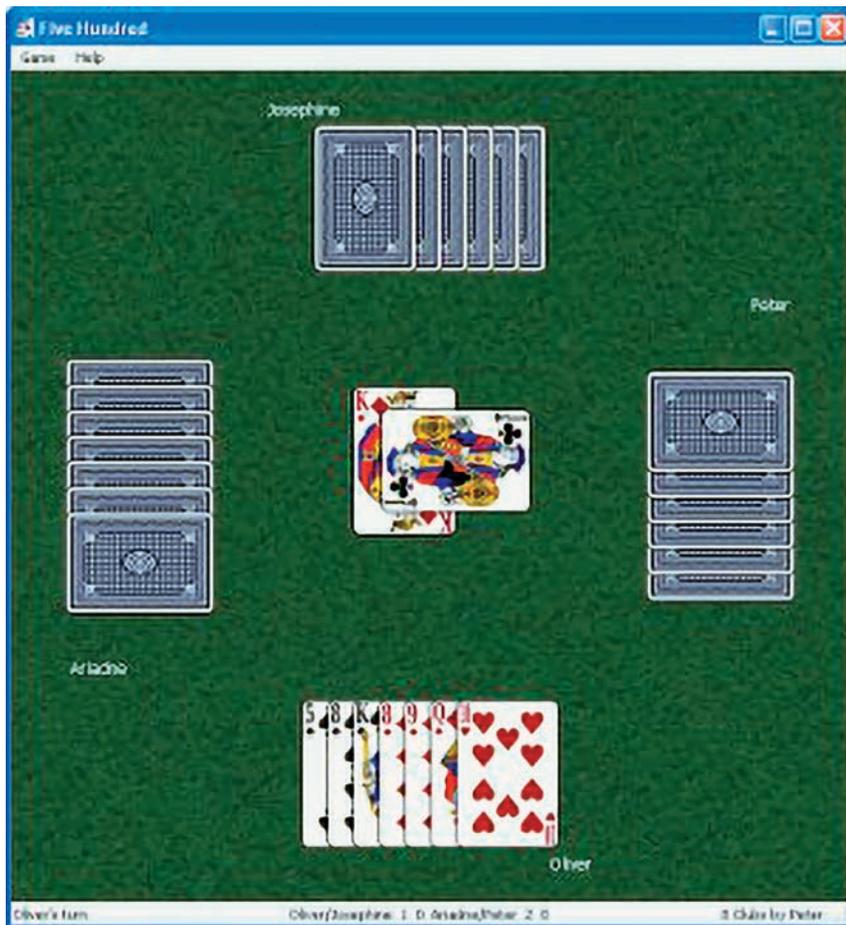
明トラでは4人が順番に吹いて親が決まりますが、FHでは、最後に吹いた人から一巡します。つまり、前の人より高く吹いた人から一巡する（ただし前回パスしていた人は除く）わけで、何回も回ることもありえます。しかも最後に高く吹いた人から一巡（前回吹いていた人がパス）した場合も、さらに本人が吹き上

⑥ 取ったカード（勝って伏せておくカード）は見る事ができない

明トラでは勝って伏せておくカードは、チーム（自分と対面）はそのカードを手にとって見ることができませんが、FHではそれができません。

■備考① ■ジョーカー（タンツエン）の使い方

FHも明トラと基本的には同じです。ジョーカーを最初に場に出すと、何もせずに「キリ」（切札のスーツ）となるので他の人は手札に「キリ」がある以上「キリ」を出す必要がありません。ただし、トラ（切札なし）のときは、最初にジョーカーを出す人は、スーツの宣言が可能です。選択ボタンが自動で表示されるので選択すればよいわけです。なお、明ト



PC ゲームの画面

ラではタンツエンは9回目までに使う必要があります、最終回の10回にタンツエンを出すとチョンボになります。

■備考② ■このPCゲームではチョンボはない

出せないカードは選択できないようになっていて、チョンボはありません。つまり、場の同じスーツのカードがあれば、他のスーツのカードは出せない仕組みになっています。副ジャックは正ジャックとおなじ切札として扱うのは明トラと同じです。

■備考③ ■FHのPCゲームの進め方

最初の画面で、「Game」をクリックして出てくるプルダウンメニューのなかの「New Game」をクリック

すると、選手の配置設定画面が出てきます。PC側の選手は「Ariadne」、「Jed」、「Patrick」という3人がいますが、デファクトでは、全て「Ariadne」になっています。どうも各人、吹きについての性格付けがされているようで、特に「Ariadne」は強気で吹くようなプログラムになっているようです。よって、「Ariadne」を複数配置してしまうと、競い合っ

て無理に高く吹いてしまうようです。各席に、各人を配置するのが良いようです。

吹くときはスーツと枚数の表が出てきますので、吹きたいところをクリックして「Bid」をクリックします。先に吹いた人がいれば、それより強いところしかクリックできないしくみになっています。前述したように、最後の吹きの人から1巡して戻ってくると、再度吹き上げるか否か聞いてくるのでNOを選択すればゲームが始まります。

するとアガリの3枚が手札のところに移動し、少し上にずれて表示されます。それをクリックすると、上にずれた位置が正規の位置になります。交換する手札をクリックすると

